

信州大学医学部附属病院 精神科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年6月13日

「緊張病を呈した統合失調症患者に対する抗精神病薬の有効性」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4065
研究課題名	緊張病を呈した統合失調症患者に対する抗精神病薬の有効性
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 精神科
研究責任者(職名)	原田 喜比古(医員)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年6月4日
研究の意義、目的	<u>緊張病を呈した慢性期統合失調症患者に対する、抗精神病薬の有効性を調べます。緊張病の治療選択肢を検討する際の参考にすることができ、ひいては治療法の確立、病態の解明に寄与する可能性があります。</u>
対象となる患者さん	2006年4月1日から2016年3月31日の期間に信州大学医学部附属病院精神科に入院されていた50歳以上の統合失調症の患者さんです。
利用する診療記録／検体	診断名、性別、年齢、使用薬剤など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、抗精神病薬の有効性を調査します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 原田 喜比古(精神科・医員) 電話: 0263-37-2638

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。